



地域を育み、
大陸をつなぐ

Weekly



・会長 山田 直樹 ・例会日 毎週金曜日 12:30
 ・幹事 唐井 仁一 ・例会場 〒488-0801
 ・会報 井田 武憲 尾張旭市東大道町原田 2570-3

・事務所 尾張旭市商工会館 TEL 0561-54-1263 FAX 0561-54-8945
 E-mail : owariasahi@mte.biglobe.ne.jp
 URL : http://www5b.biglobe.ne.jp/~owariasahi/

本日 第1948回 2010年12月24日(金) No.1840

本日のプログラム Today's Program

創立40周年事業 移動例会

点 鐘

「健康都市 尾張旭市」看板塔 セレモニー

ロータリーソング「奉仕の理想」

於名鉄瀬戸線 尾張旭駅前ロータリー

前回 第1947回 2010年12月17日(金) 記 録

斉 唱：「四つのテスト」

来訪者：瀬戸RC 水野 和郎君

出席者：会員28名中18名 出席率64.29%

前々回補正出席率は12月3日100%

会長あいさつ

山田 直樹



11月27日に行いました40周年記念事業「健康づくりについて考えよう」のアンケートについて、皆さんに資料を配布しながらお話ししたいと思います。

(1)地域住民の健康づくりについてと(2)尾張旭ロータリークラブの活動についての二つに絞ってお話します。(1)については現況の医療システムを深く理解していただけたように思います。また市民の健康づくりに積極的にかかわりたいという声が多かったように思います。行政の目指す方向性についての説明に対して理解につながる結果になったようです。診察を受ける側からの提案を意見を盛り込んでほしいという声には、コーディネイターとして反省しきりです。数回にわたり継続してほしいという声もあり、より深く内容の濃い意見発表の出来る場づくりをできたら目指したいと考えます。皆さんいかがでしょうか。(2)については、全般に我々の活動にたいして理解して下さる声が多かったように思います。もっと積極的にPRしという声もいただいています。すこしは私たちの活動に親しみを覚えていただけたのではないかと思います。地道にやっていきましょう。

幹事報告

- ・12/10 第4回会員増強拡大委員会 於商工会館 箕輪委員長以下9名出席。
- ・12/12 尾張旭RC親睦ゴルフ大会と忘年会 於森林公園ゴルフ場・さもと館 山田ゴルフ部長以下13名出席。
- ・12/15 地区ロータリー未来委員会 於ガバナー事務所分室 大野ロータリー未来委員出席。
- ・本日の会合：第6回創立40周年実行委員会
- ・次回の例会：移動例会 「健康都市 尾張旭市」看板塔のセレモニー
- ・例会変更のお知らせ：別紙。

第6回40周年実行委員会報告

日時 平成22年12月17日(金) 13:40~

場所 尾張旭市商工会館 例会場

議題 1) 式典および祝宴について。

- ・式典・祝宴分担について 確認した。
- ・記念品について。 確認した。
カステラ(桐箱入り)「祝尾張旭RC」の文字入り。
- ・リハーサルについて。 確認した。
1月7日(金)例会にクラブフォーラムを変更。
1月14日(金)で最終的な詰めのリハを行う。
- 式典・プログラムについて。 確認した。
表紙の歯車を囲む模様は右回りにする。
物故会員は入会30年以上、14~15名
RI会長メッセージを飯田幸雄パスト分区代理が披露する。(来賓祝事後)
- ・出席者リストについて 確認した。
来賓など敬称を略す。
- ・目録について。 確認し、金額を載せる。
- ・記念事業発表について。 確認した。
パワーポイントを使用する。資料作成は桜井君に願います。
プログラムの箕輪実行副委員長挨拶の中で紹

家族月間

| | 12月31日(金) | 1月7日(金) | 1月14日(金) | 1月22日(土) |
|------|--------------------|-------------------------|-------------------|--|
| 例会予定 | 定款第6条第一節により 休 会 | クラブフォーラム 創立40周年リハーサル | 担当 創立40周年実行委員会 | 【21日(金)振替】 尾張旭ロータリークラブ 創立40周年記念式典 於サンプラザシーズンズ |

介する。

- ・看板塔贈呈について。 確認した。
 - ・パスト会長表彰について 確認した。 会員表彰、6名です。
 - ・式典の形態。 確認した。 式典は机を置かず、イスのみにする。
 - ・10RC・会員家族等の接待について。 「友愛の広場」は設けない。家族は来賓の接客などはしない、楽しんでいただく。
- 祝宴
- ・鏡開きについて。 確認したが行わない。 尚、お酒コーナーを設けるにあたって、持ち込みのお酒についてサンプザシーズンズと打ち合わせる。
 - ・席次表について 確認した。 席次表は別に作る。
 - ・記念品の配布。 確認した。 記念品は席の上に置く。
 - ・サンプザシーズンズとの打ち合わせについて。 確認した。 事前に試食会をする(西尾総務会計)、(加藤交流親睦活動委員長)、その他で参加。
 - ・当クラブの写真展示について。 確認した。 写真を来年早々に持参する。

2) 記念誌について。 確認した。

- ・記念誌は作成する。週報の発行部数は必要。

卓 話

「小さな郵(有)価証券」

古橋 裕志



郵便切手は、郵便料金を前払いしたことを示す、印刷物で、あくまでも郵便料金の支払いのために発行されるものですから、切手は有価証券と言われる由縁でもあります、日本の法令に定める有価証券とは別物です。

世界には、おそらく何百万種類の切手があり、そして枚数は皆目検討がつかないほど、発行されています。取り分け日本では、約5000種類ほどの枚数。調べましたが、嫌になるほどの枚数です。たとえば1種類につき、約1千万数から1億枚以上の枚数で発行されており、いま述べた数字は記念切手であり、普通切手は別ですから、途方もない種類が明治から現在まで、発行され、額面金額の総発行金額は皆目検討がつかません。数年前、変な噂がありました。それは今郵便局で発行されている切手を誰も買わず過去に発行した切手を国民全員が使用すれば、郵便公社は危機に陥るのでないかと業者間で囁かれました。現在では日本の人口も減少に転じ、切手を収集する人も自然に減り、若い人も切手に無関心であり、また通信機器の発達で切手の魅力は段々薄れていくと思われまふ。

世界の切手に向けてお話ししますと、世界で最初に切手を発行したのは、イギリスで1840年ペニーブラックといわれる切手です。この図案はビクトリア女王を

描いた物で、それ以降から現在のまで普通切手の図案は、その王国、王女が描かれ現在の普通切手は、エリザベス女王をモチーフにした図案が発行されています。また、数年前まではイギリス連邦の国々、植民地が発行した切手には、必ずエリザベス女王の肖像が片隅に印



世界最初の切手

刷されていました。その他世界の国々ではいろんな切手があり、たとえばヨーロッパは西洋画を描いた物、宗教を題材にした切手、アメリカでは映画スターを描いた切手、その他後進国では国の外貨を得るために、ディズニー切手、船、列車、飛行機、自然、動物、エコをテーマにした物、その他刺繍をあしらった切手、香りがする切手等美しい切手が多く発行されています。



日本最初の切手

日本で最初に発行された切手は、1871年(明治4年)4月竜文切手であります。これは通称手彫切手と呼ばれ銅版をエッチング加工した切手であります。1894年(明治27年)3月初めて日本の切手が明治天皇を記念した明治銀婚記念というタイトルで発行されました。

記念切手で肖像画の第1号は有栖川宮熾仁、北白川宮能久殿下でタイトルは日清戦争勝利記念というタイトルで発行され普通切手では、乃木希典大蔭続いて3ヶ月後東郷平八郎元帥です。当時日本の切手の図案は明治から昭和までは皇室関係、国政国策を唄った柄が多く発行されました。そして天皇陛下皇室関係の肖像画は1枚も発行されませんでした。と言いますのは恐れおおくも、天皇皇后陛下のお顔をインクで汚すことは不敬に当たると私の推察であります。そして1947年戦争に敗れしばらくの間は、戦前の切手が使用されましたが、GHQの命令により、1947年8月で使用禁止となり、大日本帝国郵便から日本郵便に改められ戦前の切手には必ず菊花紋章が印刷されていましたが、これも廃止となり民主主義制度発展とともに切手の図案も国土復興を促す図案から現在まで、その時代に繁栄した色、図案等多種多様に様変わりしてきました。

皇室関係の切手は1959年4月初めて肖像画の切手が発行されました。それは皇太子ご成婚記念切手であります。そして1993年10月現皇太子ご成婚記念の小型シートが発行されました。

ロータリーに関する切手は4種類発行され、1番目は1996年5月29日、日本で初めて東京で開催の第52回国際ロータリー大会を記念として発行され、その時は天皇皇后陛下がご臨席され、お言葉を賜り記念切手、記念たばこが発売されました。2番目1978年5月13日、国際ロータリー東京大会。3番目2004年5月21日、国際ロータリー2004国際大会が大阪で開催され発行。4番目2005年4月28日、国際ロータリー設立100年記念としてポリオ撲滅運動をテーマとして発行。

最後に私の所感ですが切手はその時代時代を反映する歴史資料で、また机の上で世界の日本の美術、芸術、風景、生物、人物、乗り物等一同に介して見学できる。美術館、博物館ではないかと思っております。

ニコボックスは次回の掲載になります。